

みほん

社印  
代表者印

届出施設使用届出書

平成〇〇年〇月〇〇日

守口市長様

届出者 住所 東京都台東区台東〇〇-〇-〇  
氏名 株式会社 〇△商事 (印)  
[ 法人にあっては、名称及び代表者の氏名

代表取締役社長 〇△ □〇  
電話 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

大阪府生活環境の保全等に関する条例第 88 第 1 項の規定により届出施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場等の名称	株式会社〇△商事守口支店 (電話番号 6992-〇〇〇〇)		着工予定年月日	平成〇〇年〇月〇日		
工場等の所在地	(郵便番号 570-△△△△) 守口市京阪本通 〇〇-〇〇-〇〇 (用途地域近隣商業地域)		使用開始予定年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
			※ 整理番号			
工場等の事業内容	総合商社		※ 受理年月日	年 月 日		
常時使用する従業員の数	20人		※ 施設番号			
騒音又は振動の防止の方法	別紙のとおり		※ 審査結果	「騒音(振動)の防止の方法」の様式を利用して詳しく記載してください		
			※ 備考			
騒音又は振動の別	届出施設の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻	使用終了時刻
騒音	(新しく追加された施設番号名称を記載)	〇〇社 XYZ〇〇	〇〇kw	1台	午前 8 時	午後 9 時 30 分
<p>条例に新しく届出施設として追加され、その施設を工場等で使用している場合にこの届出様式を使用します</p>						
<p>添付書類</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>工場又は事業場の付近の見取図</li> <li>工場又は事業場の敷地内の建物等の配置図 (建物の構造を付記すること。)</li> <li>届出施設の設置場所を記載した工場又は事業場の平面図</li> <li>届出施設の構造概要図</li> </ol>						

届出日から  
30日以降の日

「騒音(振動)の防止の方法」の様式を利用して詳しく記載してください

条例に新しく届出施設として追加され、その施設を工場等で使用している場合にこの届出様式を使用します

- 備考
- 氏名 (法人にあっては、代表者の氏名) の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。
  - 騒音又は振動の防止の方法の欄については、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音屏の設置、吊基礎、直接支持基礎 (板ばね、コイルばね等を使用するものをいう。) 若しくは空気ばねの設置等騒音又は振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
  - 届出施設の種類には、大阪府生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第 19 に掲げる号番号及び細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
  - ※印の欄には、記載しないこと。

次のページに続きます

# み ほ ん

(別 紙)

## 騒音（振動）の防止の方法

### 1 実施内容（計 画）

この用紙に記載できない場合は、別紙に記載して下さい

新築工場の建物は、遮音効果に優れているALC(150mm厚)を使用し、出来る限り減音に努めます。

窓や換気扇部分からの音漏れについては、二重サッシ窓として防音効果を計ります（別添、メーカーの性能カタログを添付します）又、換気扇は、防音カバーを取り付けることにより防音効果を高めます。

工場床面をコンクリート床とすること並びに制振ゴム（厚み100mm）を敷くことで、振動の防止に努めています。

上記内容については別図一〇を添付します。

建物・設備完成後、敷地境界線で騒音・振動の測定を実施し報告します。

### 2 添 付 書 類

#### (1) 付近の見取図

別図一 1

#### (2) 敷地内の建物配置図

別図一 2

#### (3) 届出施設等の配置図（事業場の平面図）

（届出施設から敷地境界線までの距離を記入してください）

別図一 3

※ 添付書類については、図面等を用いて提出してください

※ 届出施設・騒音（振動）の防止の方法等については、性能表、カタログや概略図などを添付し、詳しく、分かりやすく記載してください